

令和3年8月12日
国際北陸工芸サミット in 石川実行委員会事務局
(商工労働部経営支援課伝統産業振興室)
担当 四柳、天田 TEL:(076)225-1526 (内線:4467)

国際北陸工芸サミット in 石川
「ブダペスト国立工芸美術館名品展」開会式及び内覧会の開催について

「国際北陸工芸サミット」は2017年より北陸三県が持ち回り開催している、工芸の魅力を国内外に広く発信するイベントです。その最後を飾る形で、石川県で開催するサミットは、工芸が人々の生活の中で使われ、暮らしに豊かさと潤いを与えてきたものであることから、「生活の中で活かす工芸」をテーマとして、多彩な取り組みを展開します。

この度、国際北陸工芸サミット in 石川の事業の一つである「ブダペスト国立工芸美術館名品展」の開催にあたり、下記のとおり開会式及び内覧会を実施いたします。

記

- (1) 日 時 令和3年8月14日(土) 17時～
- (2) 場 所 石川県立美術館(金沢市出羽町2-1)
- (3) 主 催 国際北陸工芸サミット in 石川実行委員会
- (4) 次 第
 - ① 開 会
 - ② 主催者挨拶
 - ③ 来賓祝辞
 - ④ 来賓紹介
 - ⑤ テープカット
 - ⑥ 閉 会

※開会式終了後、内覧会を実施します。

「国際北陸工芸サミット in 石川」ブダペスト国立工芸美術館名品展

ジャポニスムから アーノルト・ヌーヴェー ーへ

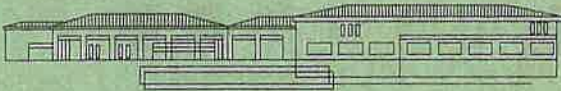
日本を夢見たヨーロッパ工芸

JAPONISM AND ART NOUVEAU

PHASES OF JAPONISM IN WESTERN DECORATIVE ART—MASTERWORKS FROM THE COLLECTION OF THE BUDAPEST MUSEUM OF APPLIED ARTS



2021年
8.15(日)»9.12(日)
石川県立美術館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART



開館時間：9:30～18:00（入館は17:30まで）会期中無休
観覧料（2階コレクション展観覧料を含む）
一般：1,000円（800円）、大学生：800円（600円）、高校生以下無料
※（ ）内は20名以上の団体料金 ※65歳以上は団体料金
※身体障がい者・精神障がい者保健福祉・療育手帳をお持ちの方、
またはマイロIDをご提示の方および付き添いの方1名は観覧無料

主催：国際北陸工芸サミット in 石川実行委員会
共催：北国新聞社
後援：ハンガリー大使館
協力：ルフトハンザ カーゴ AG、ルフトハンザ ドイツ航空会社
企画協力：株式会社アートインプレッション

左：ルイス・カンフォート・ティファニー《孔雀文花器》1898年以前 中央：ジョゼフ・テオドール・テック《花鳥文花器》（部分）1880年頃
右：シャンドル・アハーティ・アプト、ジョルナイ陶磁器製造所《符りをする魁ライオン像》1908年 *全てブダペスト国立工芸美術館蔵

文化庁
令和3年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

beyond
2020



エミール・ガレ《洋蘭文花瓶》
1900年頃

19世紀後半、日本の文物がヨーロッパに流入したことで熱狂を巻き起こした「ジャポニスム」は、当時流行したアール・ヌーヴォー様式をはじめ、西洋の工芸品やデザインに大きな影響を与えました。

ハンガリー・ブダペストは古くからシルクロードの要衝として栄え、東西の文化が融合した都市であり、ブダペスト国立工芸美術館は、その地域的な特性も相まって、1872年の開館当初から日本の優れた工芸品や日本の影響を色濃く受けた西洋の名品を積極的に収集することで、その変遷を示す貴重なコレクションを形成してきました。

本展では、ハンガリー・ブダペスト国立工芸美術館のコレクションの中から、ジャポニスムとアール・ヌーヴォーをテーマに、ティファニー、ガレ、ドーム兄弟などの名品とともに、ジョルナイ陶磁器製造所などハンガリーを代表する作品群を含め、厳選した約170点の名品をご紹介します。

日本の工芸は、西洋にどのような影響を与えたのか。西洋はどのように解釈し、新たな可能性を見出したのか。本展を通じて、工芸分野におけるジャポニスムに対する理解を深めていただくとともに、西洋に大きな衝撃と深い感銘を与えた日本そして本県の工芸が持つ、グローバルで普遍的な魅力を感じ取っていただければ幸いです。



ルイス・カンフォート・ティファニー
《花文彫形花瓶》1913年頃



ジョルナイ陶磁器製造所《葡萄新芽文花瓶》
1898-1899年



ジョゼフ・テオドール・テック《花鳥文花瓶》
1880年頃



ルネ・ラリック《ナイアス図飾皿》
1920年頃



デザイン：ポール・ジューヴ、ピゴ社《社牛図フリーズ装飾陶板（ピゴ・バビリオンの一部）》
1898-1900年

*全てブダペスト国立工芸美術館蔵

関連イベント(会場はいずれも石川県立美術館ホール)

◆記念講演会(無料・事前申込制)

日時：8月15日(日) 13:30～15:00 定員：100名
 講師：木田拓也氏(武蔵野美術大学教授・本展監修者)
 演題：「海を渡った日本工芸とジャポニスム」
 申込：8/5(木)までにWEBまたはハガキにて申込(ハガキは締切日必着)
 WEB：<https://koge-i-ishikawa.jp/entry>
 ハガキ：氏名(ふりがな)、住所、日中連絡のつく電話番号を明記の上、以下まで郵送
 〒920-0919 石川県金沢市南町2-1(株)KCS内 国際北陸工芸サミット事務局
 問い合わせ先：国際北陸工芸サミット事務局 TEL.076-208-4162

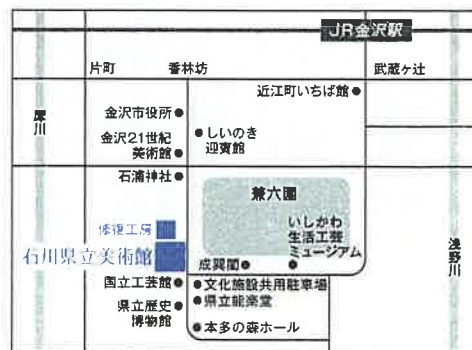
◆ミュージアムコンサート(無料・当日先着順)

日時：9月4日(土) 13:30～14:00(13:00開場予定) 定員：100名
 出演者：田島陸子、相良容子(ピアノ)
 演奏演目：リスト=ハンガリー狂詩曲第13番ほか
 問い合わせ先：兼六園周辺文化の森等活性化推進実行委員会
 (石川県文化振興課内) TEL.076-225-1371

◆2階コレクション展案内

- ・前田育徳会尊経閣文庫分館 近代の美術
- ・古九谷と再興九谷Ⅰ
- ・夏休み 親子で楽しむ美術館 はじめての工芸
- ・没後50年 木村珪二

入館の際にはマスクの着用をお願いしています。また、手指の消毒・検温を実施しています。ソーシャルディスタンスを保ちながらのご鑑賞をお願いしており、混雑時には、入場規制を行う場合があります。

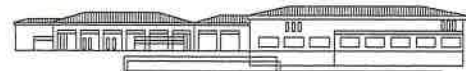


アクセス

- 【バス】 JR金沢駅兼六園口(東口)から北陸鉄道バス「広坂・21世紀美術館前(石浦神社前)」下車、徒歩約5分
「出羽町」下車、徒歩約10分
- 【タクシー】 JR金沢駅兼六園口(東口)から約4km、約10～15分(平常時)
- 【車】 北陸自動車道金沢西ICまたは森本ICから約20～30分
無料駐車場あり(60台分)

石川県立美術館

ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART



〒920-0963 石川県金沢市出羽町2-1 TEL.076-231-7580

URL <http://www.ishibi.pref.ishikawa.jp>

